

区政 N O W ! (19年11月号)

「区政は区民を幸せにするシステムです」・・・西川太一郎

挨拶



秋に開催される式典等において、感激することがしばしばあります。区功労者表彰では、人生の貴重な時間を地域社会のために費やしていただいた皆様の崇高な精神に、また学校の周年行事では、大切な子どもたちの教育を支えた数多くの方々のご努力に対し、感謝と敬意の念が心の底からこみ上げてくるからであります。荒川区には、人知れず地域社会のために多くの方々のご活躍されております。そうした皆様と今後も力を合わせ、荒川区を幸せあふれる街にしていく決意を新たにいたしました。どうぞ、一層のご支援をお願い申し上げます。

主な事業

平成19年度荒川区功労者表彰

11月14日、ホテルラングウッドにおいて、荒川区民のために地方自治や産業の振興、福祉や保健衛生、教育、文化など様々な分野で、またそれぞれのお立場で、永年にわたり、献身的にご尽力をいただいた156名の方を区功労者として表彰いたしました。



表彰をされた方々並びに陰で支えてこられたご家族の方々に對しまして、お祝いと感謝を申し上げます。

日暮里コレクション2007開催

11月22日、日暮里サニーホールにおいて、88店が加盟する東京日暮里繊維卸協同組合などでつくる実行委員会と区が主催となって、第2回目となるファッションショーを開催しました。



「地球にやさしい服」をテーマに、全国から1127点の応募があり、39作品の最終審査を行いました。また、昨年に続き、区の友好都市中国大連市の大連モデル芸術学校でプロのモデルを目指す学生がモデルとなりました。

区制施行75周年記念 第1回子育てフェスタ開催

11月23日、アクト21において、荒川区内にある保育園、幼稚園、家庭福祉員(保育ママ)、ひろば館・ふれあい館や子育て関連事業を行っているみなさんが集まり、それぞれの施設の運営内容の紹介や、入園相談などを行う子育てフェスタを開催しました。

親子体操や人形劇、バルーンマジック、離乳食講座など乳幼児から大人まで参加して楽しいイベントになり、多くの方々に参加していただきました。



開設50周年 第九中学校夜間学級

寄付を送り続けてくれた西谷さん

昭和32年2月15日に開設し、50周年を迎えた第九中学校夜間学級の記念式典が11月11日に行われました。

式典には、夜間学級が開設された頃に新聞に載った女子高生の投書を読み、「自分に出来ることをしたい」と、励ましの手紙と寄付金を毎月、昭和33年から現在まで送り続けられた西谷さんにもご来校していただき、区功労者として表彰させていただきました。



創立120周年 瑞光小学校・尾久小学校

明治20年に開校した瑞光小学校と尾久小学校が創立120周年を迎え、11月17日には瑞光小学校で、11月10日には尾久小学校で記念式典を行いました。

【瑞光小学校】

勝海舟の書を刻んだ



「瑞光学校の碑」が正門玄関脇にあり、校長室にも自筆の書があります。

【尾久小学校】

合宿通学を都内で



最初に実施し、9年目になります。創立120周年を機に、尾久小音頭を作成しました。

創立60周年 第一中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、第七中学校

昭和22年に、荒川区では8校が開校し、統合した第二中学校、第六中学校、第八中学校を除いた5校が創立60周年を迎え、10月27日に5校合同の記念式典をサンパール荒川で行いました。

【第一中学校】 人権教育推進校として、

18年度は4人の方に人権講演会で講演していただき、今年は宇梶静江さんに講演をお願いしています。



【第三中学校】 キャリア教育を全学年で

実施し、18年度には文部科学大臣表彰と東京都教育委員会職員表彰を受賞しました。



【第四中学校】 経済産業省の「情報

コミュニケーション産業人材育成のための中学生向けプログラム」を実践し、勤労留学体験をフリーペーパーにまとめた「job job」を発行しました。



【第五中学校】 環境問題に力を入れ



「環境フェスタ2007」や秩父市での「荒川中学生サミット」に荒川区代表として出場しました。

【第七中学校】 校舎屋上の「まごころ七中」

という文字は、校訓を表したもので、武者小路実篤氏が揮毫をした「まごころ」の色紙も玄関に飾られています。

